

上下水道設備における計測機器

・上下水道設備における豊富な実績と信頼性

特 徴

- ・投込圧力式水位計
検出器を水中に設置し、水圧を検出することで水面高さを測定します。水位の監視や傾向管理、ポンプやゲートの自動制御に利用可能です。
- ・光学式溶存酸素計
下水処理施設および工場排水処理施設などにおける曝気槽内の溶存酸素測定に使われます。従来使用されている隔膜式ではなく、光学式センサーを使用しており、安定性、応答性に優れています。

概 要 (技術原理、動作等)

- ・投込圧力式水位計
検出器を水中に設置し、水圧を検出することで水面高さを測定します。
 - ・優れた堅牢性。
衝撃に強く、堅牢な構造です。
 - ・雷、ノイズに強い。
避雷器を内蔵。誘導雷、ノイズ対策を強化しています。
 - ・汚泥、浮遊物にも強い。
水中設置のため、水面の浮遊物、結氷、強風などの水面の状況に影響されません。
 - ・環境にも配慮。
RoHS指令対応、さらにエコケーブルにも対応可能です。

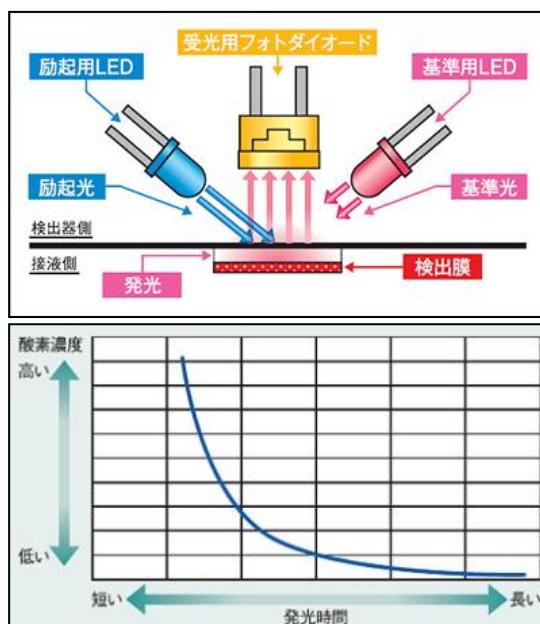
上下水道や河川、海水、薬液に至るまで、多彩な分野・用途に対し、幅広いラインナップで対応します。



・光学式溶存酸素計

検出膜に励起光を照射すると検出膜周辺の酸素濃度に応じた光が発生します。
酸素濃度が低くなると発光時間が長く、酸素濃度が高くなると発光時間は短くなります。
その発光時間を検出し酸素濃度として測定します。また、酸素濃度に影響されない光(基準光)の信号を基準とすることで安定した測定が出来ます。

- ・光強度に影響されにくい光寿命(時間)を計測する方式なので、長期間安定して計測が可能。
- ・光学式なので、交換部品は検出膜のみ。電解液は不要でメンテナンスが容易。
- ・測定時に酸素を消費しないので、流速のない液体の測定が可能。
- ・検出膜にメモリーICを内蔵したことで、交換時の特性データを自動設定。



導入実績

50,000台以上(日本国内)

効果

- ・上下水道設備や工場排水設備における適切な水位制御が可能
- ・水処理設備の適切な曝気風量制御が可能

JFEアドバンテック株式会社
水環境事業部

<http://www.jfe-advantech.co.jp/>
E-mail teramae@jfe-advantech.co.jp
所在地: 〒663-8202
兵庫県西宮市高畑町3-48
TEL 0798-66-1502 FAX 0798-65-7025